

# 青少年相談センターだより

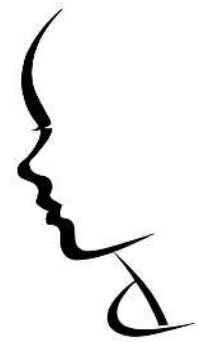
## 富士市青少年相談センター

静岡県富士市八代町1番1号 富士市教育プラザ内

電話<0545>52-4152

FAX <0545>52-3737

令和4年度 第4号



## 豊かな感性と科学的センス

富士市若者相談窓口 相談員 福岡直人

窓口で若者と家族の相談支援をしています。みんなからはジークさんと呼ばれています。趣味は、スポーツ・科学・フレンチブルドッグ、そして現場捜査です。

(以前は、企業向けにNLP・心理学等を使い、問題解決・目標達成の支援と、そのマネジメントをしていました。専門は人間発達科学です。)

●社会現象として不都合な不登校・ニート・ひきこもりは増加している。(不都合ではない場合もある)それは、社会が変容し、地域の繋がりが分断され、多世代の関わりが消滅した事による可能性が高い。昭和の子供は多学年で遊び、喜怒哀楽を経験し、そこでケンカ・仲裁・仲直りの仕方、交渉や相手への配慮の仕方、どうしたら上手くいくのか(代理学習を含め)学ぶ機会があった。近所の大人たちも子供に意見を伝え、そこに学べる機会があった。現在は、ほぼ同学年の関わりしかない。学ぶ機会が劇的に消滅した。カリキュラム理論で言う隠れたカリキュラムが劣化した。だから、上手くコミュニケーションできないのが当然。本人も親も学校も独自対応は不可能に近い。でも大丈夫、ゆるく繋がるゴチャ混ぜの環境に少し変えるだけで変容していく。そこではサポーターの力が欠かせません。

●脳には偶有性があり、既知の安全安心の領域と未知の危険な挑戦の領域のバランスを取りたがる。(例えば、子どもは、家で虐待があれば外では安全を求め、家が安全であれば外で挑戦を求める。人が新しい何かに挑む時は、別に安心の領域を拡大しておく必要がある。)安心領域不足の若者には、先ず安心領域を拡大できれば、外に向かう力が自然と出て来る。だから、自由で安全な空間(居場所)が必要なのかもしれません。

●イラ立つ若者も多い。イラ立ちのイラって何?マスクの穴はコロナウイルスの何倍?1000円札の野口は何した人?確かめる人は解るはず。若者にとって、一部を見聞きし鵜呑みにして確かめないで、思い込みの勘違いや価値観を押し付ける人は、甚だ迷惑。(価値観は、 $E=mc^2$ の様な宇宙の法則ではなく、個人の経験に基づく思い込みです。)若者の背後にある何か、見えない所に何かがあるのか無いのか見つける豊かな感性と科学的センスで、確かめてから判断する人が増えて欲しいと思います。

●誰もが内側に満たされない何かを抱えている(それを偽物で満たそうとして上手くいかない)相手を変えてやろうとして反発を招くのではなく、どんな出来事があり、内側で何を感じて、何を考えているのか、まず解ろうとする心構え・態度で関わりたいと思います。

●現実を見据えて受け入れ理想を求める、「理想を目指す現実主義」が望ましいと思います。

豊かな感性と科学的センスを磨き、誰もが本来の目的に向かって生きる事が出来る、そんな社会に近づけていきたいと思っています。 ※「網掛け」は執筆者が思う、押さえておきたい現状とポイント





# 「ほっとテレフォン・ふじ」受信状況(11月～1月)

1 総受信件数(令和4年11月から5年1月まで)  
 受信件数(15件) 業務日数(58日)

2 曜日別受信状況

	月	火	水	木	金	計
件数	4	2	0	5	4	15
日数	11	13	11	11	12	58

3 時間帯別受信状況

時間帯	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	時間外	計
件数	1	2	3	2	2	1	3	1	0	15

4 通話時間別受信状況

時間	10分以内	10～20分	20～30分	30分以上	計
件数	11	4	0	0	15

5 学校, その他・男女別受信状況

	小学	中学	高校	他の学生	有職	無職	保護者	祖父母	一般	層不明	計	不明(無言)
男	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	9
女	0	0	0	0	0	0	2	1	2	0	5	
計	1	0	0	0	0	0	2	1	2	0	15	

6 学校, その他・内容別受信状況

	小学	中学	高校	他の学生	有職	無職	保護者	祖父母	一般	層不明	計
A学校生活	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
B対人関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C進路適性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
D非社会的	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
E心身発達	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
F反社会的	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	9
Gその他	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
計	1	0	0	0	0	0	2	1	2	9	15

7 メール相談(時間帯別受信状況)

時間帯	0～6時	6～8時	8～10時	10～12時	12～14時	14～16時	16～18時	18～20時	20～22時	22～24時	合計
件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

### 令和4年度 青少年指導委員による補導状況（11月～1月）

行為・区分		学識別	学生・生徒					無職少年	有職少年	合計
			小学生	中学生	高校生	学 生 の 其 他 の	小 計			
行 為 種 別	飲 酒									
	喫 煙									
	深 夜 徘 徊									
	不 良 交 友									
	怠 学 ・ 怠 業									
	シンナー等薬物乱用									
	不 健 全 娯 楽	ゲームセンター入場								
		パチンコ店入場								
		その他風俗営業入場								
	暴 走 行 為									
	自転車二人乗り・無灯火						1		1	
	危 険 な 遊 び	3				3			3	
	そ の 他	帰 宅			13 (6)	2	15 (6)			15 (6)
マ ナ ー										
そ の 他				2 (1)		2 (1)			2 (1)	
合 計			3		15 (7)	2	20 (7)	1	21 (7)	
措 置 区 分	声掛け（注意・指導）		3		15 (7)	2	20 (7)	1	21 (7)	
	家庭・学校・職員等連絡									
	警察・派出所等連絡									
	他機関への連絡・通告									

※各欄下段の( )内は女子で内数

街頭補導日誌（要約） 令和5年11月～4年1月

元吉原班	11月11日(金)	東田子の浦駅周辺と駐輪場を見回り、蛍光灯が切れていたため、市役所道路維持課に報告した。その後、吉原駅北側駐車場→南口駐輪場→鈴川港公園→鈴川海浜スポーツ公園と巡回して終了。
浮島班	12月8日(木)	浮島まちづくりセンターに集合。情報交換後、緑地公園を巡回した。特に異常はなかった。新型コロナウイルス感染者の増加が気になるところ。
須津班	11月24日(木)	須津まちセンから中里八幡宮、コンビニ3店舗、ポテト中里店、稲荷神社、3つの公園、須津駅等を巡回した補導対象者には会わなかったが歩くのに危険な箇所等を発見した。
吉永第一班	12月16日(金)	小中学校の先生方と情報交換、小学生のタブレット端末習熟速度が先生より早く、セキュリティ突破の試みをする子がいる。また中学生は履歴に証拠が残らない操作をできる子もいるとのこと。
吉永北班	1月10日(火)	吉永北まちづくりセンターに集合し、ロビーにて意見交換後、鶴無ヶ淵公園を中心に巡回。問題行動は発見されなかった。
原田班	11月30日(水)	原田まちセンで情報交換を行い、青色回転灯を付けて主要幹線をメインに地区内を巡回した。原田公園内に駐車場している車があったが園内には人影なし。巡回後、強調月間の横断幕を外して解散した。
富士見台班	12月16日(金)	コロナのため県下一斉補導は中止したが、通常補導を実施。富士見台小・吉原北中と情報交換したが、学校では問題なく過ごしているとのことだった。その後のパトロールも問題なし。
神戸班	11月18日(金)	神戸小学校の通学路を徒歩でパトロール。さんどまき公園、今宮公園、ごうど公園等、頻繁に巡回するが今日も含め、補導対象者を見掛けることがない。
青葉台班	11月10日(木)	まちセンで情報交換後、新東名トンネル、公園、広場、コンビニを巡回、ふれあい広場はゴミが片付いてきれいになっていた。そのほかにも特に問題ない。小中学校との情報交換は次回に変更となった。
今泉班	12月16日(金)	県内一斉舗装を実施し青パトで巡回した。まちセン中心に北はマックスバリュ今泉店、西は吉原公園、東は宇東川交番、南は依田橋町、国道1号バイパス高架下まで地区全体を巡視したが問題なし。
吉原班	12月16日(金)	県内一斉補導ということで5つのコースに分かれて巡回した。吉原公園で高校生に早い帰宅を促し、吉原一中前の道路で無灯火自転車の一般人を見掛けた。それ以外は問題がなかった。
伝法班	11月24日(木)	伝法まちづくりセンターに集合し、伝法小学校、吉原一中周辺を巡回したが、人通りが大変少なく特に問題なし。
広見班	11月17日(木)	広見まちセンに集合、広見小教頭先生と情報交換。コロナ感染者が増えてきている中で修学旅行が無事に終わってホッとしているとのことだった。その後、広見商店街を巡回したが人影が少なかった。
大淵班	1月30日(月)	毘沙門天大祭の祭典補導。まちセンよりメイン通りを進み、日本製紙玄関前踏切までと境内及び堤防を巡回。問題行動なし。以前の祭りより画一的で風情がなく面白味が感じられなかった。
丘班	12月16日(金)	県内一斉補導に岳陽中の先生が参加し、情報交換しながら巡回。問題行動は無かった。
鷹岡班	11月10日(木)	鷹岡まちづくりセンターでミーティング後、富士西公園、水道山公園、SL入山瀬公園を巡回した。特に異常はなかった。
天間班	12月16日(金)	県内一斉補導。まちづくり協議会長、天間小・鷹岡中教頭先生からご挨拶や近況報告をいただき巡回スタート。情報交換をしながらのパトロールも特に異常なし。
岩松班	11月24日(木)	情報交換の中で岩松地区2町内が子供会から抜けるため、ドッチボール大会が親善試合形式になるという話と岩松中でガラスが割られる事案の報告があった。パトロールは問題なし。

岩松北班	12月16日(金)	県内一斉補導。3グループに分かれて徒歩で補導巡回を行う。学校、公園、コンビニ周辺を重点的に巡回したが特に問題行動は見られなかった。市営滝戸団地内で落書きを発見したがかなり前からあるとのことだった。
富士第一班	11月24日(木)	まちづくりセンターに集合し情報交換。富士商店街から富士駅周辺を巡回する。以前より人通りは増えたが、店舗への来店客の姿は残念ながら多くはない。若者の姿は見られず問題なかった。
富士北班	12月8日(木)	まちセンに集合し、富士第一班と合同で実施。中央小、米之宮神社、遊歩道等各周辺を巡回した。補導対象者と会うこともなく異常なし。
富士駅南班	12月16日(金)	県内一斉補導。まちづくり協議会長のあいさつの後、小中学校と情報交換を行い、補導活動の注意事項説明。2班に分かれて巡回。高校生カップルに声掛け、帰宅を促した。
富士南班	1月28日(土)	毘沙門天大祭の祭典補導、3年ぶりに元吉原まちづくりセンターから、境内・出店を中心に巡回した。往年のような賑わいはないが少しずつでも賑わいを取り戻して行ってほしい。
田子浦班	11月10日(木)	まちセンに集合し情報交換、青少年の問題行動の報告なし。青少年を取り巻く社会環境の実態調査対象箇所を再確認しながらパトロールした。補導対象者に会うことはなかった。
松野班	11月11日(金)	子供若者育成支援強調月間のため、まちづくり協議会役員とチラシをまちセン来館者に配布してから巡回。無灯火自転車青年を指導。音楽を聴きながらの危険すぎる運転をしっかりと注意した。
女性第一班	1月28日(土)	毘沙門天大祭の祭典補導。初日の午後、小春日和でお祭りを楽しんでいる人たちが混雑してきた。路地で石を投げて遊んでいた小学生を注意。波打ち際で何組か歩いていたので波が高く危険だと思った。
女性第二班	11月12日(土)	イオン富士南店と駐車場を巡回。2Fゲームコーナーで家族連れが多いのには驚いた、その中でもコインゲームは多くの年配の方が楽しんでいた。駐車場の方も問題行動は見受けられなかった。
女性第三班	11月26日(土)	ホビオン、青葉公園、米の宮公園をパトロール。ホビオン駐車場は満車状態、青葉公園は人影がなく、米の宮公園は親子連れや子供たちが多く遊んでいて賑わっていた。安心して活動できる日が続いてほしい。
学校サポート	期間中	学校と連携し、中学校の校内巡回や学校周辺の見守りを行う。また、生徒に対する対応や情報交換等の学校サポート活動を行った。

### 3月～5月の行事予定

※感染症拡大や気象(荒天)、災害の状況等により、変更(中止や延期等)となることがあります。

3月	6(月) 補導措置会議	4月	3(月) 補導措置会議・部会	5月	2(火) 臨床心理士来所相談
	7(火) 臨床心理士来所相談		4(火) 臨床心理士来所相談		8(月) 補導措置会議
	9(木) 体験学習(お別れ遠足)		6(木) 青少年指導委員会総会 準備会		9(火) 不登校対策連絡会
	10(金) 体験学習(お別れ遠足) 予備日		8(土) 家族会		12(金) 大型店舗特別補導
	11(土) 家族会		フォローアップミーティング		13(土) 家族会
	フォローアップミーティング		11(火) ステップスクール・ふじ 開始		フォローアップミーティング
	14(火) 不登校対策連絡会		臨床心理士来所相談		16(火) 臨床心理士来所相談
	16(木) ステップスクール・ふじ 終了		18(火) 臨床心理士来所相談		19(金) 青少年対策連絡会
	17(金) 臨床心理士来所相談		21(金) 青少年対策連絡会		26(金) 保護者教室
	青少年対策連絡会		24(月) 富士市青少年指導委員会総会		

# ～青少年相談センターはこんな仕事をしています～

## 1 相談事業

### 面接相談

- 学校生活や進路に関すること
- 不登校に関すること
- いじめや友人関係に関すること
- 養育や生活態度・性格に関すること
- 非行や性の悩みに関すること
- その他青少年に関すること

【受付時間】 9：00～16：30

(土日祝・年末年始を除く)

事前に相談センターに申し込んでください。

### 電話相談

学校生活や友人関係、進路、非行や不登校等、青少年に関する電話相談やメール相談

「ほっとテレフォン・ふじ」

9：30～16：30 (土日祝・年末年始を除く)

電話 0545(51)3741 またはメールで

e-mail : ky-soudan@div.city.fuji.shizuoka.jp

### ほっとデジタル相談・ふじ (令和5年2月1日開始)

小中学校の全児童生徒に配付しているタブレットを利用した相談ツールで時間と場所を気にせず、困りごとなどを相談できます。

### 「ステップスクール・ふじ」

不登校児童生徒に時間と場所を提供し、一人一人に応じた支援を進める中で、児童生徒が自らの進路を主体的に捉えて、社会的に自立していくことを目指します。

【利用時間】 8：00～18：00

- 自律性と社会性を育てるために  
・ 創作活動 ・ 自主学习 など
- 人間性を育てるために  
・ ゲーム ・ スポーツ ・ 調理実習 など

### 臨床心理士来所相談

月2～3回臨床心理士の先生に、子育てや発達についての悩みを相談することができます。

予約制ですので、日程及び申し込みについては、青少年相談センターまでお問合せください。

### 保護者教室

お子さんが学校に行くことができずにいる保護者さんが集まって、悩みや不安を共有したり、情報交換をしたりする会です。不登校の家族の会の方の経験談も聞くことができます。

日程につきましては、青少年相談センターまでお問合せください。

## 2 青少年非行防止事業

- 青少年指導委員会
- 青少年健全育成活動
- 環境浄化活動

## 3 子ども・若者育成支援事業

### 富士市若者相談窓口「ココ☆カラ」

概ね中学校卒業から39歳までの、ニート、ひきこもり、不登校など社会生活に困難を抱える若者とそのご家族の支援を行っています。

【受付時間】 9：00～17：00 (火～土曜日)

(祝日・年末年始を除く)

住所 富士市八代町1番1号

富士市教育プラザ内

電話 0545(55)0562

e-mail : f-wakamono@chive.ocn.ne.jp

### 富士市青少年相談センター

住所 富士市八代町1番1号

富士市教育プラザ内

電話 0545(52)4152

FAX 0545(52)3737

e-mail : ky-soudan@div.city.fuji.shizuoka.jp

● 富士警察署北側

● 岳南電車ジャトコ前駅より徒歩2分